

厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策研究事業
MSM の HIV 感染対策の企画、実施、評価の体制整備に関する研究

MSM における HIV 感染の行動科学調査および介入評価研究

研究分担者：金子典代（名古屋市立大学看護学部 准教授）

研究協力者：塩野徳史（名古屋市立大学看護学部）、健山正男（琉球大学大学院医学研究科）、山本政弘（国立病院機構九州医療センター）、鬼塚哲郎（京都産業大学/MASH 大阪）、内海眞（国立病院機構東名古屋病院）、伊藤俊弘（国立病院機構仙台医療センター）、岩橋恒太（名古屋市立大学看護学部/特定非営利活動法人 akta）、金城健（nankr 沖縄/公益財団法人エイズ予防財団）、牧園裕也（Love Act Fukuoka/公益財団法人エイズ予防財団）、後藤大輔（MASH 大阪/公益財団法人エイズ予防財団）、石田敏彦（Angel Life Nagoya）、荒木順子（特定非営利活動法人 akta）、太田貴（やろっこ）、新山賢（HaaT えひめ）、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）

研究要旨

各地域の MSM の予防行動の実態把握とゲイの CBO が実施する介入評価のためのインターネット横断調査および追跡パネル調査である Gay Community-based Quest（以下、GCQ アンケート）を開発、実施してきた。本年度は、各地域が焦点を絞った検査行動、予防行動促進のための介入を行い、その介入の前後でその介入を実施した地域の MSM に対して GCQ アンケートを実施し、コミュニティの変化をパネル調査により確実にとらえられるようにすることを目的に実施した。2013 年度に実施した横断調査では 3,567 件の有効回答を得た。3,567 名のうち 1,918 名が追跡パネル調査への参加に同意した。第 1 回パネル調査で 630 名（32.8%）、2 回目のパネル調査を実施し 716 名（37.8%）が継続的に回答した。本研究では、地域別の 2013 年度の横断調査の結果、パネル調査の結果について報告を行う。

パネル調査を実施することで、同一対象者の複数時点間の行動の変化をとらえること、ゲイ向け商業施設の利用頻度、新規利用者、予防啓発への接触と行動変容の因果関係を検証することが可能となったが、各地域での介入効果分析につなげるためには、介入のターゲットを定めること、効果評価指標を明確にし、より多くの対象者人数を確保する必要性が示された。

A. 研究目的

本研究の目的は、インターネット横断調査、対象者が追跡可能な追跡パネル調査を実施し、各地域の MSM の HIV 感染に関連する検査行動や性行動の実態を明らかにすること、追跡パネル調査からは介入の効果評価の可能性を明らかにすることを目的とした。

B. 研究方法

本研究班の介入地域である東北地域、関東

地域、東海地域、近畿地域、中四国地域、九州地域、沖縄県に居住するゲイ・バイセクシュアル男性を対象に、インターネットを用いて横断調査を実施した後、その後の調査参加を呼びかけ、追跡調査を 2 回実施した。

対象者の横断調査時のリクルートでは、ゲイ向けクラブイベントやスポーツ大会と協同した広報資材への掲載や Community Based Organization（以下、CBO）が発行配布するコミュニティペーパーでの掲載、CBO が協力し

たイベント開場や有料のハッテン場での来場時にアクセスカードの配布等の方法を用いた。

質問項目は基本属性、HIV 抗体検査受検経験、HIV や検査に対する意識、性行動、資材認知等とした。資材や CBO の活動の認知には各地域の居住者向けに、適した画像を使用し、地域ごとにカスタマイズできるシステムを構築した。

2013 年度の横断調査の実施期間は 4 月 7 日 - 7 月 21 日までの約 3 ヶ月間であり、横断調査に回答後、今後のアンケートの継続意思について尋ね、継続意思を示した人にはメールアドレスの入力を任意で依頼した。その後 7 月 26 日 - 8 月 4 日と 10 月 4 日 - 10 月 14 日の約 10 日間ずつ、継続調査の依頼メールを送付し、回答を依頼した。

分析では重複回答を除き、生年月日とアドレスによって同一の対象であることを確認後分析対象とした。

横断調査結果の分析

各地域の対象者について、ゲイ向け商業施設の生涯、過去 6 か月の利用経験、HIV 検査の受検意図、生涯と過去 1 年の受検行動、過去 6 か月間のアナルセックスの実施、過去 6 か月間のコンドーム使用行動について常用率（いかなる相手でもコンドームを毎回使用していたものの割合）について基礎集計を行った。検査行動、性行動、コンドーム使用行動については 2012 年の結果と比較を行った。

追跡パネル調査結果の分析

追跡パネル調査回答集団の特性を把握するために 2012 年、2013 年の分析対象者について 1) 追跡パネル調査に参加する意思のあるものを継続参加者、参加意思のないものを継続不参加者として 2 群の差異を検討した。さらに 2) 参加意思あり群について継続した調査に全て回答したものと全く回答しなかったもの、いずれか回答したものに分類し、その

群間の差異を検討した。2012 年度は 4 回の追跡パネル調査のうち、全てに回答していないが、いずれか 1 回に回答したものを「いずれか回答」とした。2013 年度は全てに回答しなかったもののうち、「7 月のみ回答」「10 月のみ回答」に分類した。

最後に予防介入の効果評価の可能性を検討するため 2013 年度の調査結果から、全ての調査に回答したものを対象に、リクルート時の状況を Base Line とし、10 月の回答を 3 ヶ月後の状況と考え、その間の差異について検討した。

介入プログラムの効果評価とするために分析対象を介入プログラム認知レベル毎に 4 群に分類した。

- 1) Base Line 時に認知のあった人で 3 ヶ月後にも認知のあった人
- 2) Base Line 時に認知のあった人で 3 ヶ月後には認知がなかった人
- 3) Base Line 時に認知のなかった人で 3 ヶ月後には認知のあった人
- 4) Base Line 時に認知のなかった人で 3 ヶ月後にも認知がなかった人

検討する介入プログラムは、コミュニティセンター、コミュニティペーパー、コンドーム配布とした。分析にあたっては、それぞれの介入プログラムについて 新規接触率；Base Line 時に認知のなかった人のうち、3 ヶ月後には認知ありとなった人の割合、再接触率；Base Line 時に認知のあった人のうち 3 ヶ月後にも認知ありであった人の割合と定義し算出した。

予防介入によって変動する可能性のある指標として、検査行動とコンドーム使用行動、コンドーム購入経験、コンドーム所持経験を用いた。

・検査行動およびコンドーム購入経験、コンドーム所持経験

Base Line 時に 4 月から 6 月の経験を尋ね、

3ヶ月後のフォローアップでは7月から9月の経験を尋ねることで、過去3ヶ月間の経験割合を指標として用いた。これらの指標は、介入プログラムの効果があった場合に割合が増加する指標と考えた。

・コンドーム使用行動

Base Line時、3ヶ月後のフォローアップ時、相手別（特定相手とその場限りの相手）に過去1ヶ月間のアナルセックスにおけるコンドーム使用状況を尋ね、非常用であった人の割合を2時点で比較した。したがって非常用でなかった人のなかには、過去1ヶ月間にアナルセックス経験のなかったものとコンドームを常用していた人が含まれている。CBOの行う介入プログラムによってセーファーセックスの行動が促進された場合にはアナルセックスをしないという選択肢も含まれると考えられたためこの指標を用いた。これらの指標は、介入プログラムの効果があった場合に割合が減少する指標と考えた。

本研究班において、実施している研究計画については、調査ごとに名古屋市立大学看護学部倫理委員会より承認を得て実施した（ID番号：11027-2）。

本研究のデータ分析にはSPSS20.0verを用いた。カイ二乗検定など統計的検定を行う際の有意水準は5%とした。

C. 研究結果

1. インターネット横断調査および追跡パネル調査の対象者参加状況

2013年の4-7月に実施した第1回の横断調査では、東北は182件（2012年度：172件）、関東では491件（2012年度：873件）、東海では364件（2012年度：423件）、近畿は943件（2012年度：548件）、中四国は502件（2012年度四国のみ：370件）、九州は649件（2012年度：451件）、沖縄は358件（2012年度：305件）の回答を得た。

1) 東北地域の横断調査の結果

生涯のゲイバー利用経験を年齢別にみると、35歳以上の対象者では95%を超していた（図1a）。過去6か月のゲイバー利用経験は63-90%であった。有料ハッテン場の生涯の利用経験は40歳以上37%と他の年齢層より低いものの、年齢層が高いほど生涯での利用経験が高くなっていった（図1b）。有料ハッテン場の過去6か月の利用は、40歳以上にて最も高く、41%であった。

HIV抗体検査行動は、検査の受検意図、生涯の受検経験は2012年と2013年の結果に差はなかったが、過去1年の受検経験は2012年の35.3%より2013年には29.1%と低下していた（図2）。過去6か月のアナルセックス時のコンドームの常用率は42.9%から36.2%と低下していた（図3）。

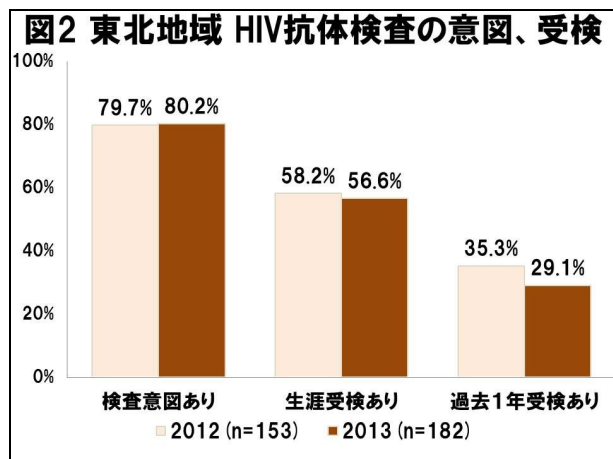
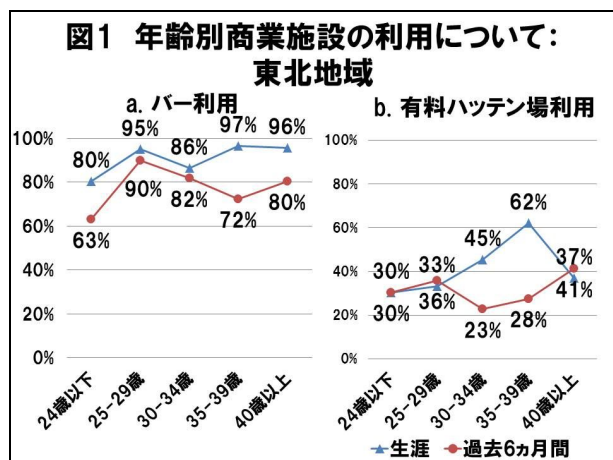
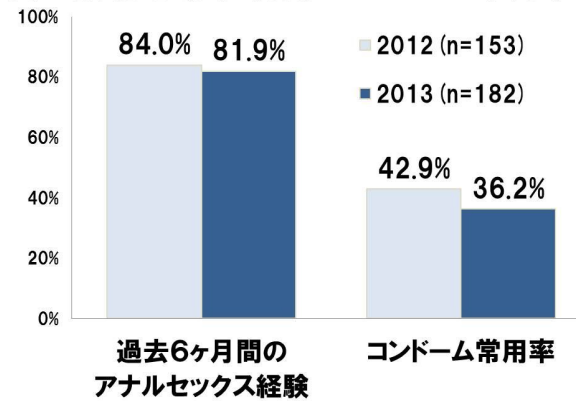


表1. 地域別：過去1年検査受検場所

	東北		関東圏		東海		近畿		九州		沖縄	
	2012	2013	2012	2013	2012	2013	2012	2013	2012	2013	2012	2013
保健所の通常検査	14.4%	14.8%	14.2%	15.1%	13.5%	17.0%	15.7%	16.2%	12.2%	16.2%	11.4%	14.0%
保健所の即日検査	11.8%	12.6%	8.3%	9.2%	17.0%	24.7%	6.9%	9.3%	12.2%	13.6%	23.3%	15.1%
保健所の夜間検査	3.3%	0.0%	1.1%	1.4%	2.6%	1.9%	2.0%	2.0%	1.2%	0.8%	2.0%	0.8%
病院	2.6%	3.3%	2.0%	7.3%	2.9%	4.7%	4.7%	4.9%	3.2%	4.5%	4.5%	2.8%
クリニック・医院	3.9%	2.7%	4.6%	8.4%	2.9%	2.7%	8.1%	7.2%	3.5%	4.6%	2.0%	1.1%
郵送検査キット	2.0%	0.0%	0.6%	1.2%	1.8%	0.3%	2.4%	1.6%	0.0%	1.1%	0.8%	0.8%
その他	1.3%	0.5%	2.5%	2.0%	3.5%	4.4%	1.6%	1.4%	0.5%	0.8%	0.8%	1.1%

図3 東北地域 性行動とコンドーム常用率



2) 関東地域の横断調査の結果

ゲイバーの生涯の利用経験はいずれの年代層でも高く70%を超えており、年齢が上がるにつれて高くなっていった(図4a)。過去6か月でのゲイバー利用経験は49-67%であり、30-34歳代で最も高く40歳以上の層でも67%が利用していた。有料ハッテン場の過去6か月の利用割合については、35-39歳代まで年齢層が高くなるほど利用割合が上がっており、35-39歳層が最も高く62%であった(図4b)。

HIV抗体検査の受検行動は、検査の意図、生涯の受検経験、過去1年の受検経験いずれも2013年は2012年より上昇が見られた(図5)。過去1年の検査受検経験は35%であった。過去6か月のコンドームの常用率は44.2%であった(図6)。

図4 年齢別商業施設の利用について：関東地域

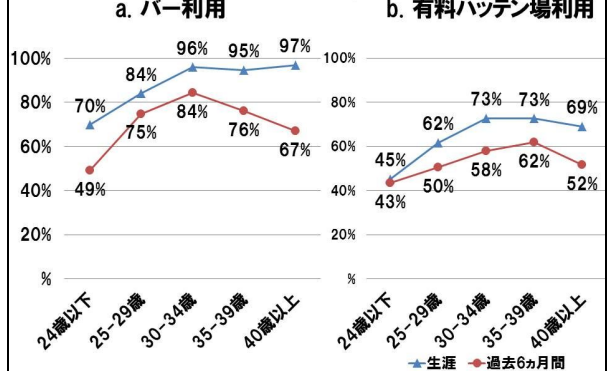


図5 関東地域 HIV抗体検査受検

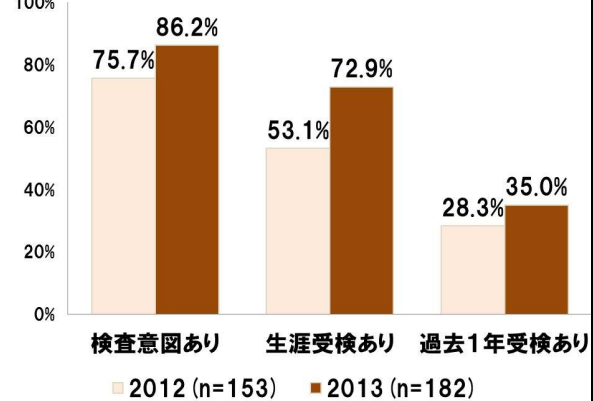
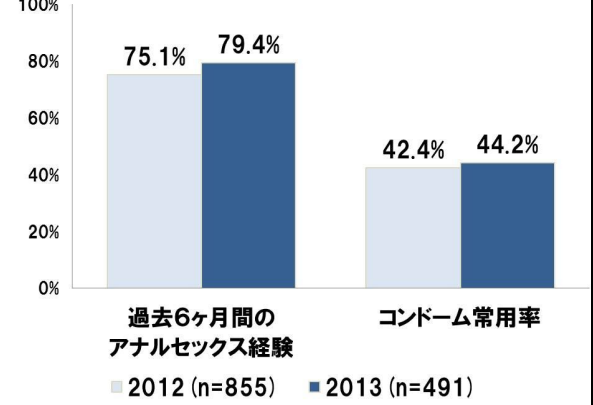


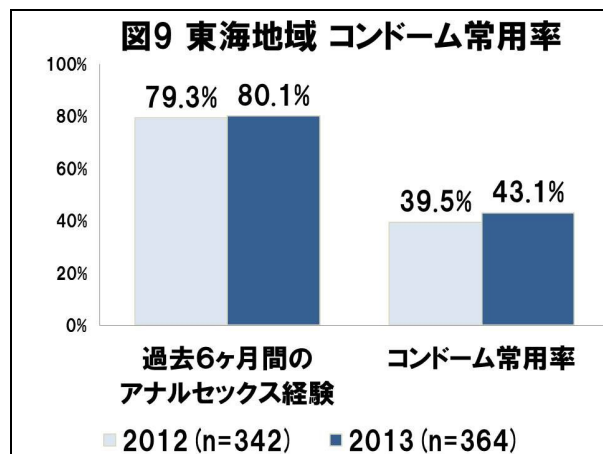
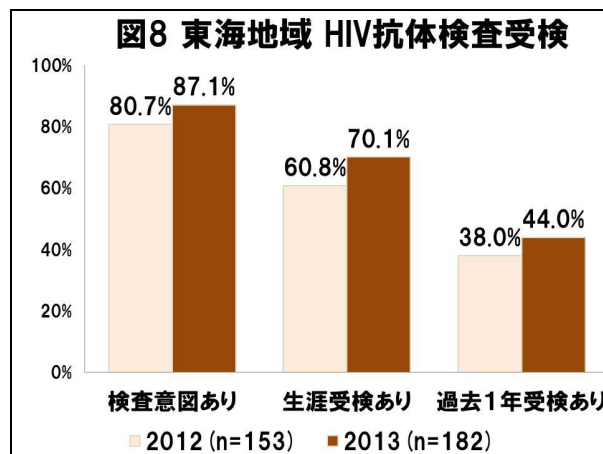
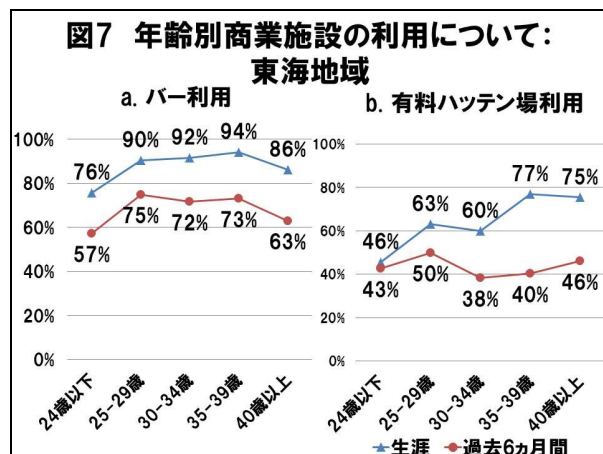
図6 関東地域 コンドーム常用率



3) 東海地域の横断調査の結果

ゲイバー利用については、生涯の利用経験はいずれの年代層でも高く、25歳から39歳の群では90%以上において利用経験があった(図7a)。過去6か月での利用経験は57-75%であり30-34歳代で25歳から39歳の層ではいずれも7割を超えており高かった。有料ハッテン場の過去6か月の利用経験は、25-29歳代が最も高く50%であった(図7b)。

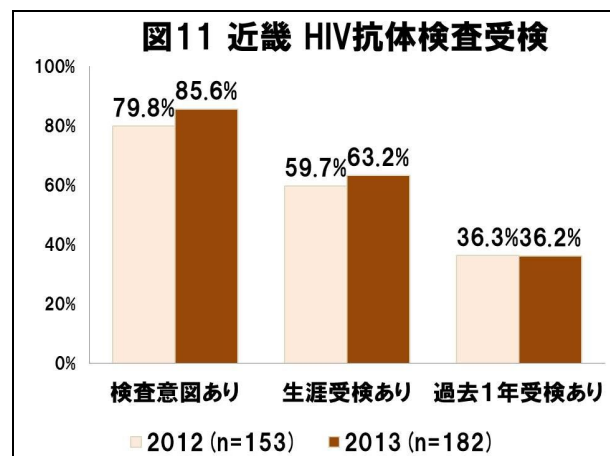
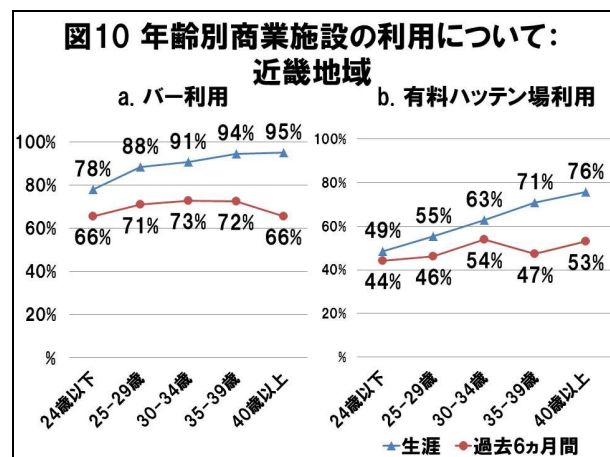
HIV 抗体検査の受検行動は、検査の意図、生涯の受検経験、過去1年の受検経験いずれも2013年は2012年より上昇が見られており、過去1年の検査受検経験は44%と全国でも最も高かった(図8)。過去1年に利用したHIV検査機関は保健所の即日検査が全体の24.7%と他地域よりも高かった。過去6か月のコンドームの常用率は43.1%であった(図9)。

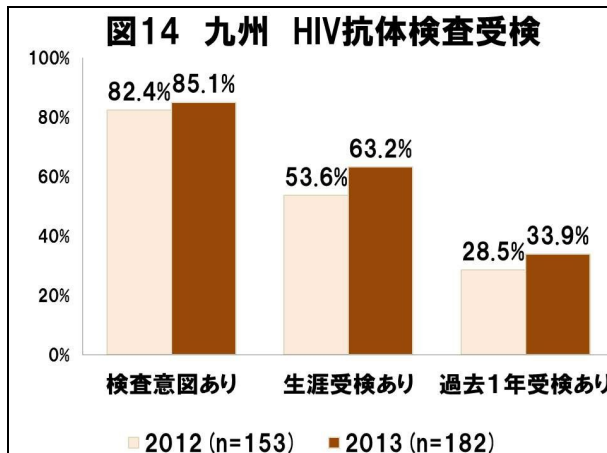
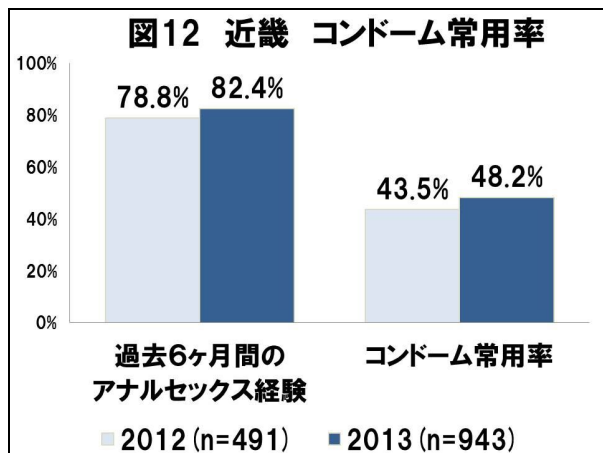


4) 近畿地域の横断調査の結果

ゲイバー利用については、生涯の利用経験はいずれの年代層でも高く 30 歳以上の群では 90%以上において利用経験があった(図10a)。過去6か月のゲイバーの利用経験は66-73%であり25-39歳の群で7割を超しており高かった。有料ハッテン場の過去6か月の利用経験は、いずれの年齢層でも4割を超しており、30-34歳、40歳以上の群では5割を超していた(図10b)。

HIV 抗体検査の受検行動は、検査の意図、生涯の受検経験において2013年は2012年より上昇が見られていた(図11)。過去1年の受検経験は36.2%であり、特に過去1年のHIV抗体検査の受検場所としてクリニック・医院を挙げたものが7.2%と他地域より高かった(表1)。過去6か月のコンドームの常用率は48.2%であった(図12)。

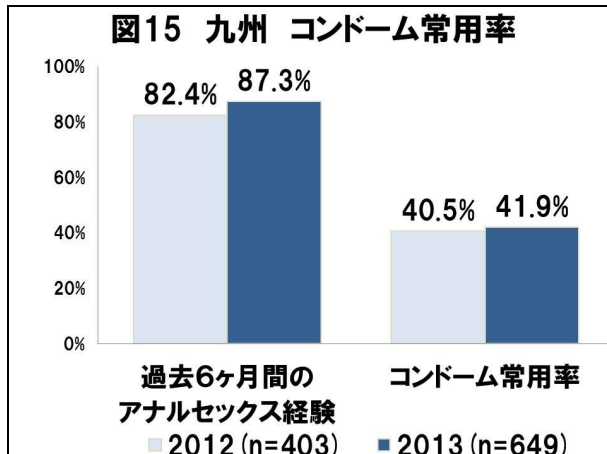




5) 九州地域の横断調査の結果

ゲイバー利用については、生涯の利用経験はいずれの年代層でも高く 25 歳以上の群すべてにおいて 90% 以上の利用経験があった (図 13a)。過去 6 か月のゲイバーの利用経験は 66-80% であり 25 - 29 歳の群では 80% であり最も高かった。有料ハッテン場の過去 6 か月の利用経験は、いずれの年齢層でも 4 割を超しており、30 - 34 歳の群では 5 割を超していた (図 13b)。

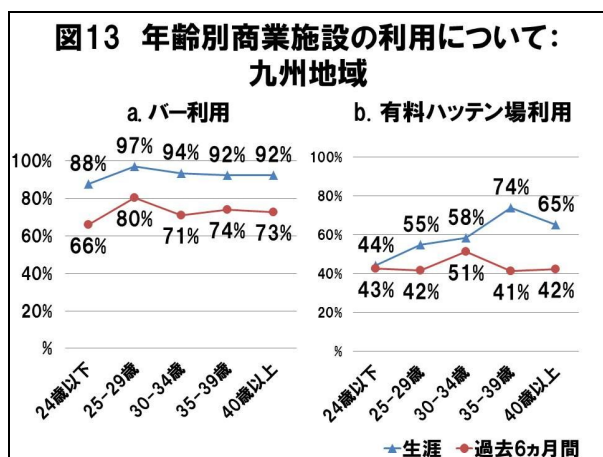
HIV 抗体検査の受検行動は、検査の意図、生涯の受検経験、過去 1 年間の受検経験すべてにおいて 2013 年は 2012 年より上昇が見られていた (図 14)。過去 6 か月のコンドームの常用率は 41.9% であった (図 15)。

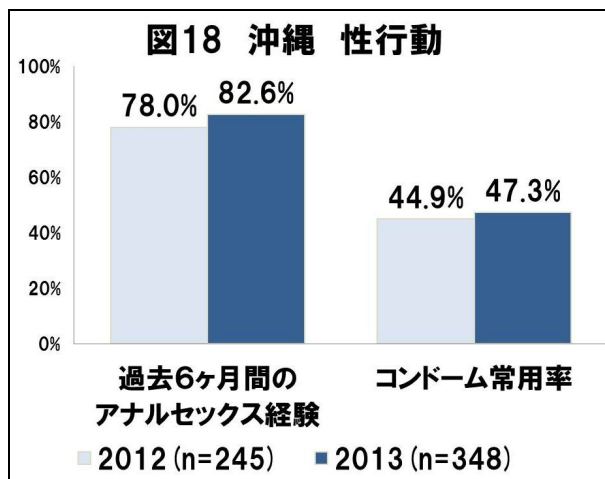
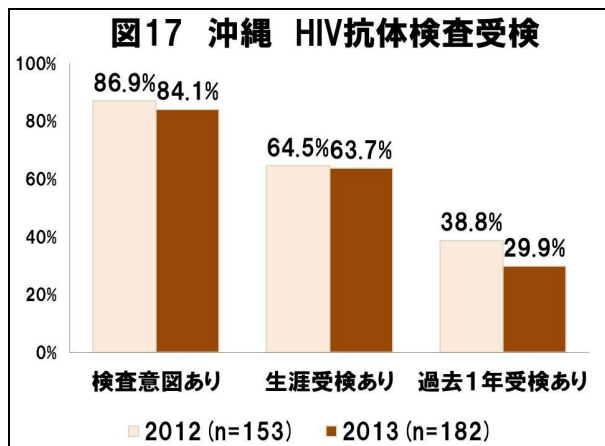
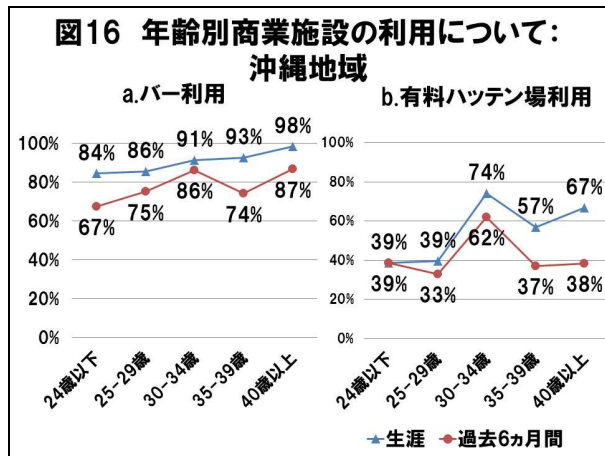


6) 沖縄地域の横断調査の結果

ゲイバー利用は、生涯の利用経験はいずれの年代層でも高く 30 歳以上の群すべてにおいて 90% 以上の利用経験があった (図 16a)。過去 6 か月のゲイバーの利用経験は 67-87% であり他地域よりも高かった。有料ハッテン場の過去 6 か月の利用経験は、33 - 62% であり、30 - 34 歳の群では 62% であった (図 16b)。

HIV 抗体検査の受検行動は、検査の意図、生涯の受検経験、過去 1 年間の受検経験すべてにおいて 2013 年は 2012 年より若干減少が見られた (図 17)。しかし、2012 年時点でも生涯の受検経験は 64.5% であり、2013 年には 63.7% と若干下がったものの他の地方都市よりも高い状況は維持している。過去 1 年間の受検経験は 29.9% と昨年より低下が見られた。過去 6 か月のコンドームの常用率は 47.3% と昨年の 44.9% より上昇していた (図 18)。





追跡パネル調査の全てに回答した人は2012年度650人(追跡パネル調査継続参加者における36.1%)、2013年度494人(追跡パネル調査継続参加者における25.8%)であった。地域別に2012年度は14.5%(沖縄)~48.3%(関東)、2013年度は17.9%(沖縄)~35.5%(関東)であった。

2) 追跡パネル調査継続参加者の特性

属性について両年度ともに有意差のみられたのは健康保険所持状況であり、被扶養者の保険の所持割合と持っていない割合が継続不参加者に比べ継続参加者でやや高かった(表3-1)。

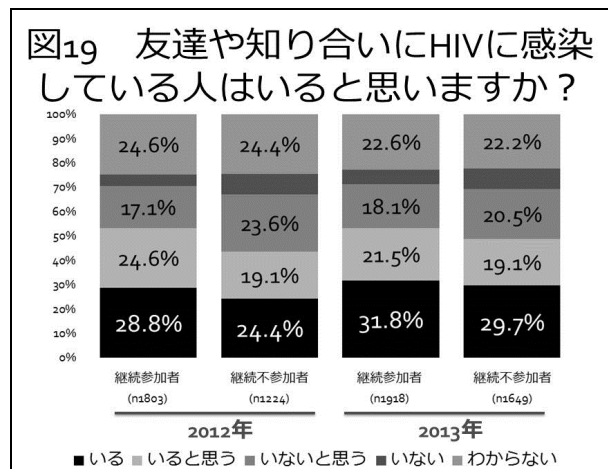
過去6ヶ月間のゲイ向け商業施設などの利用割合(2012年度)は、インターネット関連のベニューを利用する人の割合が継続不参加者に比べ継続参加者で高かった(表3-2)。生涯のゲイ向け商業施設などの利用割合(2013年度)は、ゲイバーを除く全てのベニューで利用割合が継続不参加者に比べ継続参加者で高かった。

HIVやエイズに関する意識として周囲のHIV感染者への意識と対話経験の有無について尋ねた(表3-3)。両年度ともに周囲にHIVに感染している人について「いる、いると思う」と回答している人の割合が継続不参加者に比べ継続参加者で高かった(図19)。

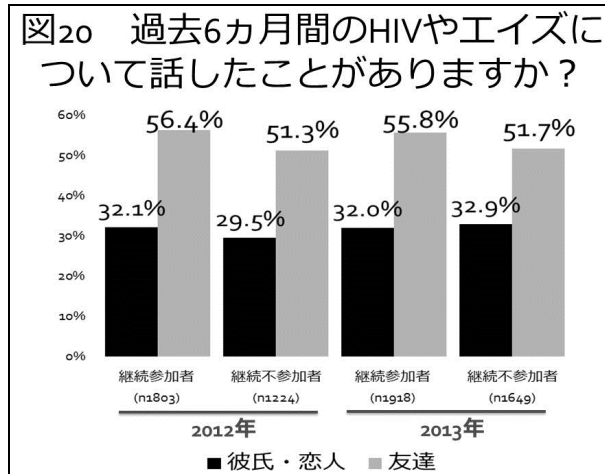
2. 追跡パネル調査の結果

1) 調査結果の概要

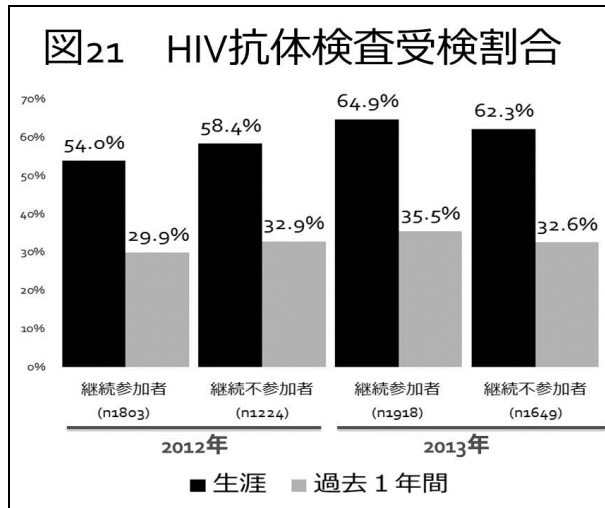
2013年度の調査結果の概要を表1、表2に示した。追跡パネル調査継続参加者の割合は59.6%(2012年度)、53.8%(2013年度)でありほぼ同程度であった。地域別に2012年度は45.6%(東海)~73.3%(関東)、2013年度は46.4%(中四国)~58.5%(関東)であった。



また過去6ヶ月間の友達とのHIVやエイズについての対話経験のある人の割合も同様に継続不参加者に比べ継続参加者でやや高かった(図20)。

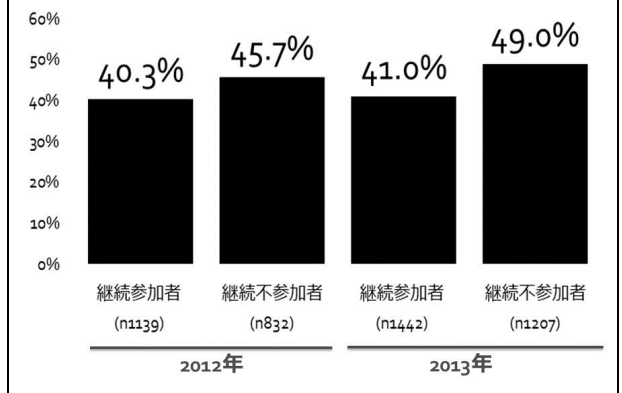


HIV抗体検査の受検行動では、2012年の回答者における生涯受検割合が継続参加者54.0%、継続不参加者58.4%と、継続参加者でやや低い(p=0.02)ほか有意差はみられなかった(図27、表3-5)。



過去6ヶ月間のアナルセックス時のコンドーム常用割合は、両年度ともに継続不参加者に比べ継続参加者でやや低かった(図28、表3-6)。

図22 過去6ヶ月間のアナルセックスにおけるコンドーム常用割合

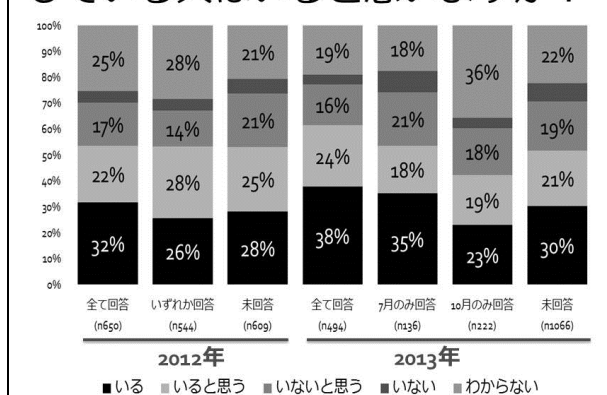


3) 参加意思あり群における回答者の特性

属性について両年度ともに有意差のみられたのは健康保険所持状況であり、被扶養者の保険の所持割合と持っていない割合が未回答者に比べ回答者でやや高かった(表4-1)。

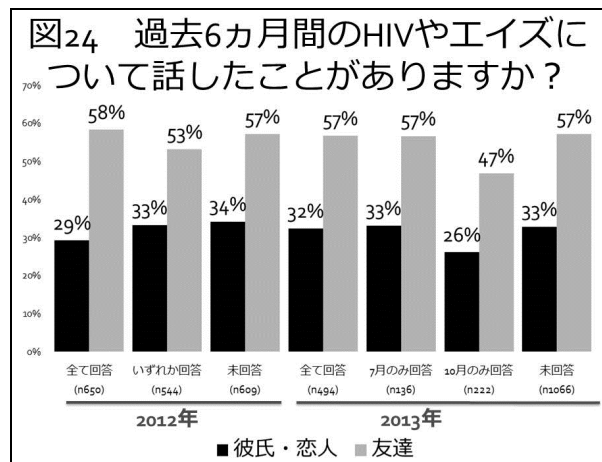
HIVやエイズに関する意識として周囲のHIV感染者への意識と対話経験の有無について尋ねた(表4-2)。2012年度は周囲にHIVに感染している人について「わからない」と回答している人の割合が未回答者(20.5%)に比べいずれか回答者(28.3%)、全て回答者(25.4%)で高かった(p<0.01、図23)。2013年度は周囲にHIVに感染している人について「いる」と回答している人の割合が未回答者30.4%全て回答者37.9%に比べ、10月のみ回答者で23.0%と低かった(p<0.01、図23)。

図23 友達や知り合いにHIVに感染している人はいると思いますか？

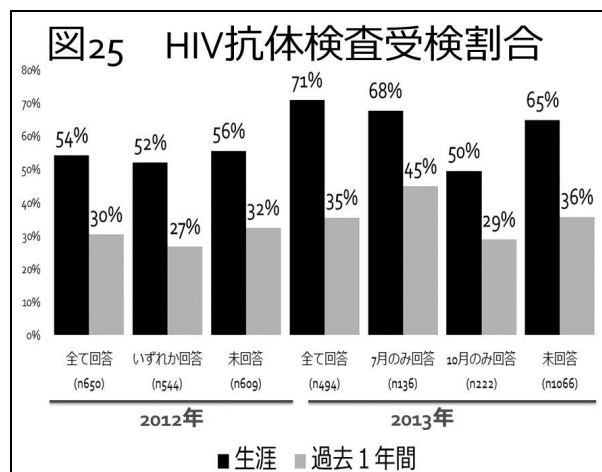


また過去6ヶ月間の彼氏や恋人とのHIVやエイズについての対話経験のある人の割合は、

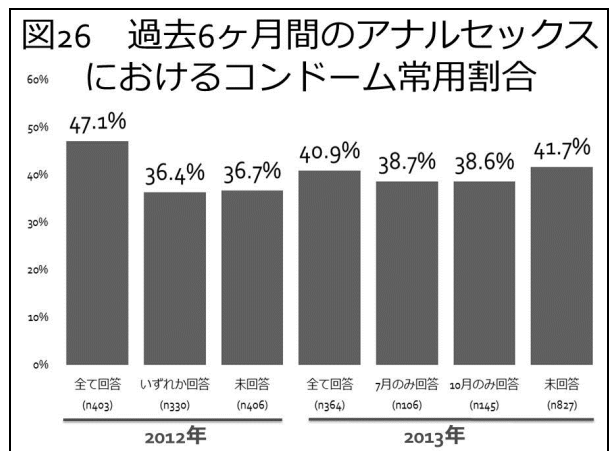
2012 年度は全て回答者で 29.3%と他に比べ最も低く、2013 年度は 10 月のみ回答者で 26.1%と最も低かった (図 24)。過去 6 ヶ月間の友達との HIV やエイズについての対話経験のある人の割合は、2012 年度では有意差はみられず、2013 年度は 10 月のみ回答者で 46.8%と最も低かった。



HIV 抗体検査の受検行動では、2012 年の回答者における生涯受検割合、過去 1 年間の受検割合では有意差はみられず、2013 年度は 10 月のみ回答者で最も低く、生涯 49.5%、過去 1 年間 28.8%であった (図 25)。



過去 6 ヶ月間のアナルセックス時のコンドーム常用割合は、2013 年度は有意差はみられず、2012 年度では全て回答者で最も高く 47.1%であった (図 26、表 4-5)。



4) 介入プログラムの効果評価の検討

本報告では、コミュニティセンターは東北・関東・東海・近畿・九州・沖縄地域の居住者で、コミュニティペーパーは北海道等を除く全地域で、コンドーム配布は東北・関東・東海、中四国・九州・沖縄地域の居住者で分析した (表 5)。

コミュニティセンターの新規接触率は 2.5%、再接触率は 61.4%、コミュニティペーパーの新規接触率は 5.5%、再接触率は 65.1%、コンドーム配布の新規接触率は 12.7%、再接触率は 59.2%であった。

過去 3 ヶ月間の HIV 抗体検査受検割合は Base Line 時 (17.1%) に比べ 3 ヶ月後のフォローアップ時 (12.7%) には全体的に低下していた (McNemar 検定による $p < 0.05$)。

過去 1 ヶ月間のその場限りの相手とのコンドーム非常用割合については全体では著変なく、コミュニティセンター認知による分類 2) Base Line 時に認知のあった人で 3 ヶ月後には認知がなかった人の群で Base Line 時 (27.6%) に比べ 3 ヶ月後のフォローアップ時 (15.8%) に低下傾向であった (McNemar 検定による $p < 0.1$)。また同群では

過去 3 ヶ月間のコンドームを常に所持していた割合についても全体では著変なく、コミュニティペーパー認知による分類 2) Base Line 時に認知のあった人で 3 ヶ月後には認知がなかった人の群で Base Line 時 (29.4%) に

比べ3ヶ月後のフォローアップ時(36.1%)に低下傾向であった(McNemar 検定による $p < 0.1$)。

D. 考察

GCQ アンケート横断調査を2012年度に引き続き2013年度にも実施した。東北、近畿、中四国、九州、沖縄地域は昨年度より多い有効回答を得ることができた。

東北地域では、過去1年の検査受検やコンドーム常用率について、昨年度より低下がみられた。関東地域と東海地域では、検査行動は昨年より生涯受検経験、過去1年の受検経験ともに上昇しており、過去6か月のコンドーム常用率も上がっていた。ただし関東地域の結果については、今年度の調査は関東地域以外で開催されたイベント経由で参加したものが多く国内移動を多く行っているものの回答が多いこと、東海地域は検査会を同日に提供していた NLGR のイベント会場にて対象者を集めており、検査経験が高い層が答えた可能性があることに注意が必要である。近畿、九州地域は、検査行動に変化はなくコンドーム常用率は若干上昇していた。沖縄地域は過去1年間の受検経験が地方都市としては高い受検割合ではあるものの低下していた。

ゲイバー、有料ハッテン場の生涯、過去6か月の利用経験を年齢別に分析した。いずれの地域においてもゲイバーについては35歳になると9割以上の者が生涯でのバー利用経験があり、7割以上に過去6か月での利用経験があることが示された。有料ハッテン場も35-39歳以上の層では東海、近畿、九州では7割以上の生涯利用経験があり、対象者全体では平均58.9%の生涯での利用経験があった。

パネル調査については、各地域が焦点を絞った検査行動、予防行動促進のための介入を行い、その介入の前後で調査を実施し、コミュニティでの変化をとらえることを目指した。効果評価を確実にするためには、各地域で

の対象者数の確保が重要となることが示された。

E. 結語

本年度は昨年度に引き続きインターネット横断調査および追跡パネル調査計2回を全地域で実施した。

横断調査に引き続きパネル調査を実施することで、同一対象者の複数時点間の行動の変化をとらえること、ゲイ向け商業施設の利用頻度、新規利用者、予防啓発への新規接触と行動変容の因果関係を検証できる可能性を示した。しかし各地域での介入効果評価につなげるためには、各地域で展開する介入プログラムのターゲット層や効果評価指標を明確にし、より多くの対象者人数を確保する必要性が示された。

F. 発表論文等

(○印は当研究班に関連した発表論文等)

1. ○塩野徳史, 金子典代, 市川誠一, 山本政弘, 健山正男, 内海眞, 木村哲, 生島嗣, 鬼塚哲郎: MSM (Men who have sex with men) における HIV 抗体検査受検行動と受検意図の促進要因に関する研究, 日本公衆衛生雑誌, 60(10), 639-650, 2013
2. 堀希好, 金子典代, 市川誠一: 養護教諭が生徒から受ける同性への性的指向の相談の実態と対応に関する研究, 思春期学, 31(1), 167-174, 2013

(学会発表)

1. D. Dorjgotov, S. Oka, S. Ichikawa, E. Gombo, D. Jagdagsuren, S. Shiono, N. Galsanjamts: Effect of the activities of non-governmental organizations (NGOs) on men who have sex with men (MSM) in Mongolia, the 11th International Congress on AIDS in Asia and the Pacific, Bangkok, Thailand, 2013
2. N. Galsanjamts, M. Dorjgotov, E. Gombo, D. Jagdagsuren, S. Shiono, N. Kaneko, S.

- Oka, S. Ichikawa: Development & implementation of the project "We are Living Under the Same Sky", the 11th International Congress on AIDS in Asia and the Pacific, Bangkok, Thailand, 2013
3. ○Daisuke Goto, Satoshi Shiono, Toshio Machi, Tetsuro Onitsuka, Noriyo Kaneko, Seiichi Ichikawa: Effectiveness of preventive intervention related to condom use among MSM in the Kinki area, the 11th International Congress on AIDS in Asia and the Pacific, Bangkok, Thailand, 2013
 4. ○金子典代, 塩野徳史, 健山正男, 山本政弘, 鬼塚哲郎, 内海眞, 伊藤俊弘, 岩橋恒太, 市川誠一: MSM 向けインターネット横断調査に続く追跡パネル調査法の妥当性の検討, 第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本市, 2013
 5. 井戸田一朗, 星野慎二, 佐野貴子, 近藤真規子, 金子典代: ハッテン場における HIV 感染リスク低減に向けた意識行動調査, 第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本市, 2013
 6. ○牧園裕也, 荒木順子, 石田敏彦, 太田貴, 金城健, 後藤大輔, 伊藤俊広, 内海眞, 鬼塚哲郎, 山本政弘, 健山正男, 塩野徳史, 金子典代, 市川誠一: MSM 向けエイズ対策としてのコミュニティセンターの意義と妥当性の検討, 第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本市, 2013
 7. ○佐久間久弘, 荒木順子, 岩橋恒太, 柴田恵, 大島岳, 木南拓也, 阿部甚兵, 金子典代, 塩野徳史, 市川誠一: コミュニティセンター-akta を基点とした MSM 向け性風俗店との連携を通じた予防行動促進キャンペーンの構成, 第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本市, 2013
 8. ○高野操, 中澤よう子, 金子典代, 塩野徳史, 生島嗣, 荒木順子, 岩橋恒太, 市川誠一, 岡慎一, 木村哲: 首都圏保健所における HIV 抗体検査受検者に対する結果通知率と陽性者の医療機関受信確認率, 第 27 回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本市, 2013

表 1 GCQ アンケート 2013 年度調査の概要

居住地	実施期間	横断調査						パネル調査1 [7月26日-8月4日]		パネル調査2 [10月4日-10月14日]	
		回答者数	A:有効 回答数 (重複除く)	有効回答者における内訳				D:回答者数	継続率 (D/C)	E:回答者数	継続率 (E/C)
				B:基点 回答者数	基点 回答率 (B/A)	C:パネル 参加数	パネル 参加率 (C/A)				
東北	4月11日~6月20日	240	182	161	88.5%	93	51.1%	29	31.2%	37	39.8%
関東	7月5日~7月21日	549	491	88	17.9%	287	58.5%	124	43.2%	139	48.4%
東海	5月28日~7月21日	431	364	237	65.1%	205	56.3%	73	35.6%	93	45.4%
近畿	4月7日~7月15日	1256	943	790	83.8%	523	55.5%	185	35.4%	193	36.9%
中・四国	4月8日~7月15日	801	502	411	81.9%	233	46.4%	67	28.8%	73	31.3%
九州	4月16日~7月21日	819	649	595	91.7%	355	54.7%	93	26.2%	107	30.1%
沖縄	4月11日~7月15日	542	358	349	97.5%	184	51.4%	50	27.2%	53	28.8%
その他		90	78			38	48.7%	9	23.7%	21	55.3%
全国		4,728	3,567			1,918	53.8%	630	32.8%	716	37.3%

表2 GCQ アンケート：2012年度調査と2013年度調査の概要(居住地別)

	東北		関東		東海		近畿		中・四国		九州		沖縄		全国	
	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年
横断調査概要																
有効回答者数	153	182	855	491	342	364	491	943	444	502	403	649	245	358	3,027	3,567
パネル参加数	77	93	627	287	156	205	312	523	217	233	222	355	124	184	1,803	1,918
パネル率	50.3%	51.1%	73.3%	58.5%	45.6%	56.3%	63.5%	55.5%	48.9%	46.4%	55.1%	54.7%	50.6%	51.4%	59.6%	53.8%
パネル調査概要																
1回目(直後)																
n	39		426		71		181		110		107		36		1,012	
継続率	50.6%		67.9%		45.5%		58.0%		50.7%		48.2%		29.0%		56.1%	
2回目(1ヶ月後)																
n	40	29	389	124	59	73	166	185	89	67	91	93	49	50	921	630
継続率	51.9%	31.2%	62.0%	43.2%	37.8%	35.6%	53.2%	35.4%	41.0%	28.8%	41.0%	26.2%	39.5%	27.2%	51.1%	32.8%
3回目(3~4ヶ月後)																
n	38	37	366	139	50	93	171	193	85	73	89	107	36	53	870	716
継続率	49.4%	39.8%	58.4%	48.4%	32.1%	45.4%	54.8%	36.9%	39.2%	31.3%	40.1%	30.1%	29.0%	28.8%	48.3%	37.3%
4回目(6ヶ月後)																
n	34		355		49		160		73		78		33		815	
継続率	44.2%		56.6%		31.4%		51.3%		33.6%		35.1%		26.6%		45.2%	
全て回答した人の数																
n	27	24	303	102	36	63	126	143	52	54	61	68	18	33	650	494
継続率	35.1%	25.8%	48.3%	35.5%	23.1%	30.7%	40.4%	27.3%	24.0%	23.2%	27.5%	19.2%	14.5%	17.9%	36.1%	25.8%
一致率	81.5%	91.7%	84.8%	93.1%	91.7%	96.8%	88.1%	90.9%	94.2%	100%	88.5%	94.1%	94.4%	87.9%	86.8%	93.5%

表 3-1 追跡パネル調査参加意思の有無別比較(基本属性)

	2012年				2013年									
	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗						
	継続参加者 n=1803	継続不参加者 n=1224			継続参加者 n=1918	継続不参加者 n=1649								
居住ブロック														
東北ブロック	77	4.3%	76	6.2%	153	5.1%	<0.01	93	4.8%	89	5.4%	182	5.1%	0.01
関東ブロック	627	34.8%	228	18.6%	855	28.2%		287	15.0%	204	12.4%	491	13.8%	
東海ブロック	156	8.7%	186	15.2%	342	11.3%		205	10.7%	159	9.6%	364	10.2%	
近畿ブロック	312	17.3%	179	14.6%	491	16.2%		523	27.3%	420	25.5%	943	26.4%	
中・四国ブロック	217	12.0%	227	18.5%	444	14.7%		233	12.1%	269	16.3%	502	14.1%	
九州ブロック	222	12.3%	181	14.8%	403	13.3%		355	18.5%	294	17.8%	649	18.2%	
沖縄ブロック	124	6.9%	121	9.9%	245	8.1%		184	9.6%	174	10.6%	358	10.0%	
北海道・甲信越・北陸・その他	68	3.8%	26	2.1%	94	3.1%		38	2.0%	40	2.4%	78	2.2%	
年齢														
24歳以下	633	35.1%	330	27.0%	963	31.8%	<0.01	429	22.4%	358	21.7%	787	22.1%	0.68
25-29歳	403	22.4%	320	26.1%	723	23.9%		459	23.9%	399	24.2%	858	24.1%	
30-34歳	323	17.9%	232	19.0%	555	18.3%		392	20.4%	315	19.1%	707	19.8%	
35-39歳	236	13.1%	178	14.5%	414	13.7%		335	17.5%	291	17.6%	626	17.5%	
40歳以上	208	11.5%	164	13.4%	372	12.3%		303	15.8%	286	17.3%	589	16.5%	
性的指向														
ゲイ(同性愛者)	1512	83.9%	926	75.7%	2438	80.5%	<0.01	1620	84.5%	1374	83.3%	2994	83.9%	0.08
バイ(両性愛者)	230	12.8%	224	18.3%	454	15.0%		244	12.7%	206	12.5%	450	12.6%	
その他	61	3.4%	74	6.0%	135	4.5%		54	2.8%	69	4.2%	123	3.4%	
あなたは、現在だけかと一緒に暮らしていますか？														
一人暮らし	820	45.5%	540	44.1%	1360	44.9%	0.74	917	47.8%	833	50.5%	1750	49.1%	0.05
家族と同居	772	42.8%	534	43.6%	1306	43.1%		704	36.7%	605	36.7%	1309	36.7%	
家族以外と同居	211	11.7%	150	12.3%	361	11.9%		297	15.5%	211	12.8%	508	14.2%	
あなたは現在、結婚していますか？														
結婚している	49	2.7%	40	3.3%	89	2.9%	0.38	46	2.4%	48	2.9%	94	2.6%	0.34
結婚していない	1754	97.3%	1184	96.7%	2938	97.1%		1872	97.6%	1601	97.1%	3473	97.4%	
あなたは現在、健康保険を持っていますか？														
国民健康保険	644	35.7%	345	28.2%	989	32.7%	<0.01	608	31.7%	571	34.6%	1179	33.1%	<0.01
職場の健康保険	840	46.6%	702	57.4%	1542	50.9%		1066	55.6%	952	57.7%	2018	56.6%	
被扶養者の健康保険(家族・親族等の扶養)	252	14.0%	128	10.5%	380	12.6%		170	8.9%	90	5.5%	260	7.3%	
持っていない	67	3.7%	49	4.0%	116	3.8%		74	3.9%	36	2.2%	110	3.1%	

表 3-2 追跡パネル調査参加意思の有無別比較(ゲイ向け商業施設等利用)

	2012年				2013年			
	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗
	継続参加者	継続不参加者			継続参加者	継続不参加者		
	n=1803	n=1224	n=3027		n=1918	n=1649	n=3567	
次の中で過去6ヵ月間に利用したものはありますか？(あてはまるものすべて)								
ゲイバー	1235	68.5%	842	68.8%	2077	68.6%	0.86	
ゲイナイト	629	34.9%	472	38.6%	1101	36.4%	0.04	
ゲイショップ	489	27.1%	296	24.2%	785	25.9%	0.07	
PC出会い系サイト	522	29.0%	262	21.4%	784	25.9%	<0.01	
携帯出会い系サイト	725	40.2%	505	41.3%	1230	40.6%	0.56	
mixiなどのSNS	1099	61.0%	546	44.6%	1645	54.3%	<0.01	
エロ系SNS	516	28.6%	233	19.0%	749	24.7%	<0.01	
スマートフォンのゲイ向けアプリ	1090	60.5%	599	48.9%	1689	55.8%	<0.01	
ゲイ向けサークル	228	12.6%	102	8.3%	330	10.9%	<0.01	
ゲイ向け合コン	83	4.6%	53	4.3%	136	4.5%	0.72	
ゲイの乱パ	32	1.8%	27	2.2%	59	1.9%	0.40	
有料のハッテン場	483	26.8%	303	24.8%	786	26.0%	0.21	
野外のハッテン場	98	5.4%	84	6.9%	182	6.0%	0.10	
ハッテン場で有名な公共施設	250	13.9%	185	15.1%	435	14.4%	0.34	
いずれも利用なし	43	2.4%	56	4.6%	99	3.3%	<0.01	
次の中でこれまでに利用したものはありますか？(あてはまるものすべて)								
ゲイバー	1701	88.7%	1476	89.5%	3177	89.1%	0.43	
ゲイナイト	1365	71.2%	1117	67.7%	2482	69.6%	0.03	
ゲイショップ	1285	67.0%	965	58.5%	2250	63.1%	<0.01	
PC出会い系サイト	1110	57.9%	776	47.1%	1886	52.9%	<0.01	
携帯出会い系サイト	1388	72.4%	1046	63.4%	2434	68.2%	<0.01	
mixiなどのSNS	1316	68.6%	947	57.4%	2263	63.4%	<0.01	
エロ系SNS	817	42.6%	517	31.4%	1334	37.4%	<0.01	
スマートフォンのゲイ向けアプリ	1459	76.1%	1052	63.8%	2511	70.4%	<0.01	
ゲイ向けサークル	475	24.8%	268	16.3%	743	20.8%	<0.01	
ゲイ向け合コン	364	19.0%	248	15.0%	612	17.2%	<0.01	
ゲイの乱パ	211	11.0%	130	7.9%	341	9.6%	<0.01	
有料のハッテン場	1226	63.9%	840	50.9%	2066	57.9%	<0.01	
野外のハッテン場	617	32.2%	394	23.9%	1011	28.3%	<0.01	
ハッテン場で有名な公共施設	862	44.9%	571	34.6%	1433	40.2%	<0.01	
いずれも利用なし	20	1.0%	21	1.3%	41	1.1%	0.52	

表 3-3 追跡パネル調査参加意思の有無別比較(意識、対話経験)

	2012年					2013年								
	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗		参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗					
	継続参加者 n=1803	継続不参加者 n=1224				継続参加者 n=1918	継続不参加者 n=1649							
あなたの友達や知り合いにHIVに感染している人はいると思いますか？														
いる	519	28.8%	299	24.4%	818	27.0%	<0.01	610	31.8%	490	29.7%	1100	30.8%	0.01
いると思う	443	24.6%	234	19.1%	677	22.4%		412	21.5%	315	19.1%	727	20.4%	
いないと思う	309	17.1%	289	23.6%	598	19.8%		348	18.1%	338	20.5%	686	19.2%	
いない	88	4.9%	103	8.4%	191	6.3%		114	5.9%	140	8.5%	254	7.1%	
わからない	444	24.6%	299	24.4%	743	24.5%		434	22.6%	366	22.2%	800	22.4%	
過去6か月間に彼氏や恋人とHIVやエイズについて話したことがありますか？														
ある	579	32.1%	361	29.5%	940	31.1%	0.07	613	32.0%	543	32.9%	1156	32.4%	<0.01
ない	653	36.2%	494	40.4%	1147	37.9%		635	33.1%	671	40.7%	1306	36.6%	
彼氏・恋人がいなかった	571	31.7%	369	30.1%	940	31.1%		670	34.9%	435	26.4%	1105	31.0%	
過去6か月間に友達や知り合いとHIVやエイズについて話したことがありますか？														
ある	1016	56.4%	628	51.3%	1644	54.3%	0.01	1070	55.8%	853	51.7%	1923	53.9%	0.02
ない	787	43.6%	596	48.7%	1383	45.7%		848	44.2%	796	48.3%	1644	46.1%	

表 3-4 追跡パネル調査参加意思の有無別比較(性行動、性感染症既往)

	2012年						2013年							
	参加意思の有無				合計	Pearson カイ2乗	参加意思の有無				合計	Pearson カイ2乗		
	継続参加者		継続不参加者				継続参加者		継続不参加者					
	n=1803	n=1224	n=3027		n=1918	n=1649	n=3567							
これまでに男性とセックスをしたことがありますか？														
ある	1690	93.7%	1148	93.8%	2838	93.8%	0.95	1844	96.1%	1579	95.8%	3423	96.0%	0.56
ない	113	6.3%	76	6.2%	189	6.2%		74	3.9%	70	4.2%	144	4.0%	
過去6ヶ月間の薬物併用経験														
いずれもなし	1511	83.8%	1029	84.1%	2540	83.9%	0.85	1527	79.6%	1412	85.6%	2939	82.4%	<0.01
併用経験あり	292	16.2%	195	15.9%	487	16.1%		391	20.4%	237	14.4%	628	17.6%	
過去6か月間に、コンドームを買ったことがありますか？														
ある	704	39.0%	510	41.7%	1214	40.1%	0.15	748	39.0%	694	42.1%	1442	40.4%	0.06
ない	1099	61.0%	714	58.3%	1813	59.9%		1170	61.0%	955	57.9%	2125	59.6%	
過去6か月間に、コンドームをすぐに使えるよういつも身近に持っていましたか？														
いつも持っていた	641	35.6%	472	38.6%	1113	36.8%	0.17	795	41.4%	684	41.5%	1479	41.5%	0.61
時々持っていた	471	26.1%	320	26.1%	791	26.1%		518	27.0%	424	25.7%	942	26.4%	
持っていなかった	691	38.3%	432	35.3%	1123	37.1%		605	31.5%	541	32.8%	1146	32.1%	
過去6か月間に相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか？														
ある								123	6.4%	140	8.5%	263	7.4%	0.02
ない								1795	93.6%	1509	91.5%	3304	92.6%	
過去6か月間に相手にお金をもらってセックスをしたことがありますか？														
ある								108	5.6%	117	7.1%	225	6.3%	0.07
ない								1810	94.4%	1532	92.9%	3342	93.7%	
次の中で、これまでにかかったことがある性感染症はありますか？(あてはまるものすべて)														
梅毒	131	7.3%	67	5.5%	198	6.5%	0.05	178	9.3%	132	8.0%	310	8.7%	0.18
A型肝炎	14	0.8%	7	0.6%	21	0.7%	0.51	18	0.9%	17	1.0%	35	1.0%	0.78
B型肝炎	102	5.7%	83	6.8%	185	6.1%	0.21	152	7.9%	109	6.6%	261	7.3%	0.13
C型肝炎	10	0.6%	8	0.7%	18	0.6%	0.73	5	0.3%	4	0.2%	9	0.3%	0.91
クラミジア	119	6.6%	81	6.6%	200	6.6%	0.98	141	7.4%	97	5.9%	238	6.7%	0.08
尖圭コンジローマ	80	4.4%	25	2.0%	105	3.5%	<0.01	86	4.5%	62	3.8%	148	4.1%	0.28
淋病	76	4.2%	46	3.8%	122	4.0%	0.53	93	4.8%	63	3.8%	156	4.4%	0.13
HIV感染症	96	5.3%	57	4.7%	153	5.1%	0.41	76	4.0%	56	3.4%	132	3.7%	0.37
赤痢アメーバ	14	0.8%	16	1.3%	30	1.0%	0.15	23	1.2%	15	0.9%	38	1.1%	0.40
毛じらみ	447	24.8%	304	24.8%	751	24.8%	0.98	604	31.5%	457	27.7%	1061	29.7%	0.01
性器ヘルペス	32	1.8%	17	1.4%	49	1.6%	0.41	43	2.2%	31	1.9%	74	2.1%	0.45
その他	23	1.3%	14	1.1%	37	1.2%	0.75	14	0.7%	14	0.8%	28	0.8%	0.69
いずれもなし	1143	63.4%	763	62.3%	1906	63.0%	0.55	1031	53.8%	970	58.8%	2001	56.1%	<0.01
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか？														
ある	1472	81.6%	1057	86.4%	2529	83.5%	<0.01	1754	91.4%	1480	89.8%	3234	90.7%	0.08
ない	331	18.4%	167	13.6%	498	16.5%		164	8.6%	169	10.2%	333	9.3%	

表 3-5 追跡パネル調査参加意思の有無別比較(検査行動)

	2012年				2013年									
	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗						
	継続参加者	継続不参加者			継続参加者	継続不参加者								
	n=1803	n=1224	n=3027		n=1918	n=1649	n=3567							
これまでにHIV抗体検査を受けたことはありますか？														
ある	973	54.0%	715	58.4%	1688	55.8%	0.02	1244	64.9%	1028	62.3%	2272	63.7%	0.12
ない	830	46.0%	509	41.6%	1339	44.2%		674	35.1%	621	37.7%	1295	36.3%	
過去1年間にHIV抗体検査を受けたことはありますか？														
ある	539	29.9%	403	32.9%	942	31.1%	0.08	680	35.5%	538	32.6%	1218	34.1%	0.08
ない	1264	70.1%	821	67.1%	2085	68.9%		1238	64.5%	1111	67.4%	2349	65.9%	

表 3-6 追跡パネル調査参加意思の有無別比較(コンドーム使用状況)

	2012年					2013年								
	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗	参加意思の有無		合計	Pearson カイ2乗						
	継続参加者	継続不参加者			継続参加者	継続不参加者								
過去6ヶ月間のアナルセックス経験														
過去6ヶ月間あり	1139	77.4%	832	78.7%	1971	77.9%	0.42	1442	82.2%	1207	81.6%	2649	81.9%	0.63
過去6ヶ月間なし	333	22.6%	225	21.3%	558	22.1%		312	17.8%	273	18.4%	585	18.1%	
合計	1472	100.0%	1057	100.0%	2529	100.0%		1754	100.0%	1480	100.0%	3234	100.0%	
過去6ヶ月間のアナルセックス相手との関係														
特定相手のみ	568	49.9%	445	53.5%	1013	51.4%	<0.01	847	58.7%	772	64.0%	1619	61.1%	0.02
特定/不特定両方	340	29.9%	191	23.0%	531	26.9%		282	19.6%	204	16.9%	486	18.3%	
不特定相手(その場限り)のみ	231	20.3%	196	23.6%	427	21.7%		313	21.7%	231	19.1%	544	20.5%	
合計	1139	100.0%	832	100.0%	1971	100.0%		1442	100.0%	1207	100.0%	2649	100.0%	
過去6ヶ月間のポジション														
挿入のみ(タチのみ)	224	19.7%	175	21.0%	399	20.2%	0.22	283	19.6%	245	20.3%	528	19.9%	0.02
被挿入のみ(ウケのみ)	270	23.7%	170	20.4%	440	22.3%		300	20.8%	201	16.7%	501	18.9%	
両方(タチ・ウケ)	645	56.6%	487	58.5%	1132	57.4%		859	59.6%	761	63.0%	1620	61.2%	
合計	1139	100.0%	832	100.0%	1971	100.0%		1442	100.0%	1207	100.0%	2649	100.0%	
コンドーム使用状況														
非常用	680	59.7%	452	54.3%	1132	57.4%	0.02	851	59.0%	616	51.0%	1467	55.4%	<0.01
常用	459	40.3%	380	45.7%	839	42.6%		591	41.0%	591	49.0%	1182	44.6%	
合計	1139	100.0%	832	100.0%	1971	100.0%		1442	100.0%	1207	100.0%	2649	100.0%	

表 4-1 参加意思あり群における回答者と未回答者の比較(基本属性)

	2012年パネル回答経験					Pearson カイ2乗	2013年パネル回答者								Pearson カイ2乗	
	全て回答 n=650	いずれか回答 n=544	未回答 n=609				全て回答 n=494	7月のみ回答 n=136	10月のみ回答 n=222	未回答 n=1066						
居住ブロック																
東北ブロック	27	4.2%	20	3.7%	30	4.9%	<0.01	24	4.9%	5	3.7%	13	5.9%	51	4.8%	<0.01
関東ブロック	303	46.6%	188	34.6%	136	22.3%		102	20.6%	22	16.2%	37	16.7%	126	11.8%	
東海ブロック	36	5.5%	47	8.6%	73	12.0%		63	12.8%	10	7.4%	30	13.5%	102	9.6%	
近畿ブロック	126	19.4%	83	15.3%	103	16.9%		143	28.9%	42	30.9%	50	22.5%	288	27.0%	
中・四国ブロック	52	8.0%	80	14.7%	85	14.0%		54	10.9%	13	9.6%	19	8.6%	147	13.8%	
九州ブロック	61	9.4%	65	11.9%	96	15.8%		68	13.8%	25	18.4%	39	17.6%	223	20.9%	
沖縄ブロック	18	2.8%	43	7.9%	63	10.3%		33	6.7%	17	12.5%	20	9.0%	114	10.7%	
北海道・甲信越・北陸・その他	27	4.2%	18	3.3%	23	3.8%		7	1.4%	2	1.5%	14	6.3%	15	1.4%	
年齢																
24歳以下	223	34.3%	199	36.6%	211	34.6%	0.26	94	19.0%	24	17.6%	56	25.2%	255	23.9%	0.06
25-29歳	146	22.5%	114	21.0%	143	23.5%		107	21.7%	34	25.0%	57	25.7%	261	24.5%	
30-34歳	102	15.7%	108	19.9%	113	18.6%		102	20.6%	23	16.9%	40	18.0%	227	21.3%	
35-39歳	88	13.5%	70	12.9%	78	12.8%		99	20.0%	33	24.3%	36	16.2%	167	15.7%	
40歳以上	91	14.0%	53	9.7%	64	10.5%		92	18.6%	22	16.2%	33	14.9%	156	14.6%	
性的指向																
ゲイ(同性愛者)	542	83.4%	463	85.1%	507	83.3%	0.81	430	87.0%	117	86.0%	175	78.8%	898	84.2%	0.16
バイ(両性愛者)	88	13.5%	62	11.4%	80	13.1%		55	11.1%	15	11.0%	37	16.7%	137	12.9%	
その他	20	3.1%	19	3.5%	22	3.6%		9	1.8%	4	2.9%	10	4.5%	31	2.9%	
あなたは、現在だれかと一緒に暮らしていますか？																
一人暮らし	296	45.5%	261	48.0%	263	43.2%	0.18	224	45.3%	69	50.7%	118	53.2%	506	47.5%	0.24
家族と同居	283	43.5%	211	38.8%	278	45.6%		192	38.9%	40	29.4%	73	32.9%	399	37.4%	
家族以外と同居	71	10.9%	72	13.2%	68	11.2%		78	15.8%	27	19.9%	31	14.0%	161	15.1%	
あなたは現在、結婚していますか？																
結婚している	17	2.6%	15	2.8%	17	2.8%	0.98	8	1.6%	3	2.2%	9	4.1%	26	2.4%	0.27
結婚していない	633	97.4%	529	97.2%	592	97.2%		486	98.4%	133	97.8%	213	95.9%	1040	97.6%	
あなたは現在、健康保険を持っていますか？																
国民健康保険	209	32.2%	203	37.3%	232	38.1%	<0.01	159	32.2%	46	33.8%	53	23.9%	350	32.8%	0.02
職場の健康保険	290	44.6%	252	46.3%	298	48.9%		261	52.8%	70	51.5%	135	60.8%	600	56.3%	
被扶養者の健康保険	119	18.3%	74	13.6%	59	9.7%		56	11.3%	10	7.4%	22	9.9%	82	7.7%	
持っていない	32	4.9%	15	2.8%	20	3.3%		18	3.6%	10	7.4%	12	5.4%	34	3.2%	

表 4-2 参加意思あり群における回答者と未回答者の比較(意識、対話経験)

	2012年パネル回答経験						Pearson カイ2乗	2013年パネル回答者								Pearson カイ2乗
	全て回答		いずれか回答		未回答			両方回答		7月のみ回答		10月のみ回答		未回答		
	n=650		n=544		n=609			n=494		n=136		n=222		n=1066		
あなたの友達や知り合いにHIVに感染している人はいると思いますか？																
いる	207	31.8%	140	25.7%	172	28.2%	<0.01	187	37.9%	48	35.3%	51	23.0%	324	30.4%	<0.01
いると思う	141	21.7%	150	27.6%	152	25.0%		117	23.7%	25	18.4%	43	19.4%	227	21.3%	
いないと思う	108	16.6%	76	14.0%	125	20.5%		78	15.8%	28	20.6%	40	18.0%	202	18.9%	
いない	29	4.5%	24	4.4%	35	5.7%		18	3.6%	11	8.1%	9	4.1%	76	7.1%	
わからない	165	25.4%	154	28.3%	125	20.5%		94	19.0%	24	17.6%	79	35.6%	237	22.2%	
過去6ヵ月間に彼氏や恋人とHIVやエイズについて話したことがありますか？																
ある	190	29.2%	181	33.3%	208	34.2%	<0.01	160	32.4%	45	33.1%	58	26.1%	350	32.8%	<0.01
ない	199	30.6%	225	41.4%	229	37.6%		157	31.8%	48	35.3%	55	24.8%	375	35.2%	
彼氏・恋人がいなかった	261	40.2%	138	25.4%	172	28.2%		177	35.8%	43	31.6%	109	49.1%	341	32.0%	
過去6ヵ月間に友達や知り合いとHIVやエイズについて話したことがありますか？																
ある	379	58.3%	289	53.1%	348	57.1%	0.18	280	56.7%	77	56.6%	104	46.8%	609	57.1%	0.04
ない	271	41.7%	255	46.9%	261	42.9%		214	43.3%	59	43.4%	118	53.2%	457	42.9%	

表 4-3 参加意思あり群における回答者と未回答者の比較(性行動、性感染症既往)

	2012年パネル回答経験						Pearson カイ2乗	2013年パネル回答者								Pearson カイ2乗		
	全て回答		いずれか回答		未回答			両方回答		7月のみ回答		10月のみ回答		未回答				
	n=650		n=544		n=609			n=494		n=136		n=222		n=1066				
これまでに男性とセックスをしたことがありますか？																		
ある	602	92.6%	510	93.8%	578	94.9%	0.24	485	98.2%	132	97.1%	193	86.9%	1034	97.0%	<0.01		
ない	48	7.4%	34	6.3%	31	5.1%		9	1.8%	4	2.9%	29	13.1%	32	3.0%			
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか？																		
ある	534	82.2%	427	78.5%	511	83.9%	0.06	464	93.9%	127	93.4%	182	82.0%	981	92.0%	<0.01		
ない	116	17.8%	117	21.5%	98	16.1%		30	6.1%	9	6.6%	40	18.0%	85	8.0%			
過去6ヶ月間に、口内射精をしたことがありますか？または、口内射精をされたことはありますか？																		
口内射精したことがある	135	20.8%	115	21.1%	157	25.8%	<0.01	121	24.5%	36	26.5%	48	21.6%	289	27.1%	0.08		
口内射精されたことがある	83	12.8%	91	16.7%	86	14.1%		61	12.3%	22	16.2%	23	10.4%	154	14.4%			
どちらもある	135	20.8%	138	25.4%	150	24.6%		84	17.0%	21	15.4%	56	25.2%	188	17.6%			
どちらもない	297	45.7%	200	36.8%	216	35.5%		228	46.2%	57	41.9%	95	42.8%	435	40.8%			
過去6ヶ月間の薬物併用経験																		
いずれもなし	549	84.5%	463	85.1%	499	81.9%	0.29	383	77.5%	110	80.9%	173	77.9%	861	80.8%	0.44		
併用経験あり	101	15.5%	81	14.9%	110	18.1%		111	22.5%	26	19.1%	49	22.1%	205	19.2%			
過去6ヶ月間に、コンドームを買ったことがありますか？																		
ある	245	37.7%	201	36.9%	258	42.4%	0.12	159	32.2%	56	41.2%	72	32.4%	461	43.2%	<0.01		
ない	405	62.3%	343	63.1%	351	57.6%		335	67.8%	80	58.8%	150	67.6%	605	56.8%			
過去6ヶ月間に、コンドームをすぐに使えるようにいつも身近に持っていましたか？																		
いつも持っていた	240	36.9%	174	32.0%	227	37.3%	0.03	190	38.5%	60	44.1%	89	40.1%	456	42.8%	0.31		
時々持っていた	172	26.5%	131	24.1%	168	27.6%		135	27.3%	39	28.7%	53	23.9%	291	27.3%			
持っていなかった	238	36.6%	239	43.9%	214	35.1%		169	34.2%	37	27.2%	80	36.0%	319	29.9%			
次の中で、これまでにかかったことがある性感染症はありますか？(あてはまるものすべて)																		
梅毒	49	7.5%	32	5.9%	50	8.2%	0.30	59	11.9%	19	14.0%	21	9.5%	79	7.4%	0.01		
A型肝炎	9	1.4%	4	0.7%	1	0.2%	0.05	5	1.0%	4	2.9%	2	0.9%	7	0.7%	0.08		
B型肝炎	37	5.7%	35	6.4%	30	4.9%	0.54	43	8.7%	9	6.6%	13	5.9%	87	8.2%	0.55		
C型肝炎	1	0.2%	6	1.1%	3	0.5%	0.09	0	0.0%	1	0.7%	1	0.5%	3	0.3%	0.42		
クラミジア	35	5.4%	41	7.5%	43	7.1%	0.28	52	10.5%	13	9.6%	11	5.0%	65	6.1%	0.01		
尖圭コンジローマ	37	5.7%	19	3.5%	24	3.9%	0.14	24	4.9%	10	7.4%	8	3.6%	44	4.1%	0.32		
淋病	39	6.0%	20	3.7%	17	2.8%	0.01	28	5.7%	8	5.9%	12	5.4%	45	4.2%	0.55		
HIV感染症	46	7.1%	27	5.0%	23	3.8%	0.03	26	5.3%	9	6.6%	10	4.5%	31	2.9%	0.05		
赤痢アメーバ	6	0.9%	4	0.7%	4	0.7%	0.86	9	1.8%	2	1.5%	1	0.5%	11	1.0%	0.39		
毛じらみ	166	25.5%	139	25.6%	142	23.3%	0.58	173	35.0%	49	36.0%	56	25.2%	326	30.6%	0.04		
性器ヘルペス	5	0.8%	15	2.8%	12	2.0%	0.03	12	2.4%	4	2.9%	5	2.3%	22	2.1%	0.91		
その他	11	1.7%	6	1.1%	6	1.0%	0.49	3	0.6%	3	2.2%	1	0.5%	7	0.7%	0.21		
いずれもなし	399	61.4%	348	64.0%	396	65.0%	0.39	240	48.6%	65	47.8%	141	63.5%	585	54.9%	<0.01		

表 4-4 参加意思あり群における回答者と未回答者の比較(検査行動)

	2012年パネル回答経験				2013年パネル回答者				Pearson カイ2乗							
	全て回答 n=650	いずれか回答 n=544	未回答 n=609		両方回答 n=494	7月のみ回答 n=136	10月のみ回答 n=222	未回答 n=1066		Pearson カイ2乗						
これまでHIV抗体検査を受けたことはありますか？																
ある	352	54.2%	283	52.0%	338	55.5%	0.49	350	70.9%	92	67.6%	110	49.5%	692	64.9%	<0.01
ない	298	45.8%	261	48.0%	271	44.5%		144	29.1%	44	32.4%	112	50.5%	374	35.1%	
過去1年間にHIV抗体検査を受けたことはありますか？																
ある	197	30.3%	145	26.7%	197	32.3%	0.10	175	35.4%	61	44.9%	64	28.8%	380	35.6%	0.02
ない	453	69.7%	399	73.3%	412	67.7%		319	64.6%	75	55.1%	158	71.2%	686	64.4%	

表 4-5 参加意思あり群における回答者と未回答者の比較(コンドーム使用状況)

	2012年パネル回答経験					Pearson カイ2乗	2013年パネル回答者					Pearson カイ2乗				
	全て回答	いずれか回答	未回答				両方回答	7月のみ回答	10月のみ回答	未回答						
過去6ヶ月間のアナルセックス経験																
過去6ヶ月間あり	403	75.5%	330	77.3%	406	79.5%	0.31	364	78.4%	106	83.5%	145	79.7%	827	84.3%	0.04
過去6ヶ月間なし	131	24.5%	97	22.7%	105	20.5%		100	21.6%	21	16.5%	37	20.3%	154	15.7%	
合計	534	100.0%	427	100.0%	511	100.0%		464	100.0%	127	100.0%	182	100.0%	981	100.0%	
過去6ヶ月間のアナルセックス相手との関係																
特定相手のみ	194	48.1%	167	50.6%	207	51.0%	0.87	205	56.3%	61	57.5%	78	53.8%	503	60.8%	0.42
特定/不特定両方	125	31.0%	100	30.3%	115	28.3%		72	19.8%	18	17.0%	35	24.1%	157	19.0%	
不特定相手(その場限り)のみ	84	20.8%	63	19.1%	84	20.7%		87	23.9%	27	25.5%	32	22.1%	167	20.2%	
合計	403	100.0%	330	100.0%	406	100.0%		364	100.0%	106	100.0%	145	100.0%	827	100.0%	
コンドーム使用状況																
非常用	213	52.9%	210	63.6%	257	63.3%	<0.01	215	59.1%	65	61.3%	89	61.4%	482	58.3%	0.86
常用	190	47.1%	120	36.4%	149	36.7%		149	40.9%	41	38.7%	56	38.6%	345	41.7%	
合計	403	100.0%	330	100.0%	406	100.0%		364	100.0%	106	100.0%	145	100.0%	827	100.0%	

表 5 CBO の活動の効果評価分析(2013 年度)

	1)Base;認知あり**				2)Base;認知あり				3)Base;認知なし				4)Base;認知なし				合計				新規接触率 [3/(3+4)]	再接触率 [1/(1+2)]
	3ヶ月後;認知あり				3ヶ月後;認知なし**				3ヶ月後;認知あり				3ヶ月後;認知なし				合計					
	BaseLine		3ヶ月後		BaseLine		3ヶ月後		BaseLine		3ヶ月後		BaseLine		3ヶ月後		BaseLine		3ヶ月後			
コミュニティセンター訪問経験(n)	121				76				6				230				433				2.5%	61.4%
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
過去3ヶ月間のHIV抗体検査受検 経験あり	28	23.1%	19	15.7%	15	19.7%	13	17.1%	1	16.7%	1	16.7%	30	13.0%	22	9.6%	74	17.1%	55	12.7%	b	
過去1ヶ月間の特定相手とのコンドーム非常用	20	16.5%	23	19.0%	20	26.3%	19	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	62	27.0%	58	25.2%	102	23.6%	100	23.1%		
過去1ヶ月間のその場限りの相手とのコンドーム非常用	17	14.0%	19	15.7%	21	27.6%	12	15.8%	0	0.0%	0	0.0%	46	20.0%	43	18.7%	84	19.4%	74	17.1%		
過去3ヶ月間のコンドーム購入経験あり	19	15.7%	12	9.9%	14	18.4%	11	14.5%	1	16.7%	1	16.7%	45	19.6%	46	20.0%	79	18.2%	70	16.2%		
過去3ヶ月間のコンドーム常に所持	48	39.7%	50	41.3%	26	34.2%	29	38.2%	1	16.7%	1	16.7%	74	32.2%	83	36.1%	149	34.4%	163	37.6%		
コミュニティペーパー既読経験(n)	222				119				8				138				487				5.5%	65.1%
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
過去3ヶ月間のHIV抗体検査受検 経験あり	43	19.4%	30	13.5%	20	16.8%	14	11.8%	3	37.5%	2	25.0%	16	11.6%	12	8.7%	82	16.8%	58	11.9%	b	
過去1ヶ月間の特定相手とのコンドーム非常用	45	20.3%	43	19.4%	25	21.0%	26	21.8%	2	25.0%	3	37.5%	42	30.4%	43	31.2%	114	23.4%	115	23.6%		
過去1ヶ月間のその場限りの相手とのコンドーム非常用	37	16.7%	35	15.8%	27	22.7%	21	17.6%	1	12.5%	1	12.5%	23	16.7%	20	14.5%	88	18.1%	77	15.8%		
過去3ヶ月間のコンドーム購入経験あり	33	14.9%	30	13.5%	22	18.5%	17	14.3%	3	37.5%	4	50.0%	31	22.5%	25	18.1%	89	18.3%	76	15.6%		
過去3ヶ月間のコンドーム常に所持	91	41.0%	92	41.4%	35	29.4%	43	36.1%	3	37.5%	3	37.5%	40	29.0%	42	30.4%	169	34.7%	180	37.0%		
配布コンドーム取得経験(n)	106				73				21				144				344				12.7%	59.2%
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
過去3ヶ月間のHIV抗体検査受検 経験あり	24	22.6%	13	12.3%	17	23.3%	7	9.6%	3	14.3%	3	14.3%	22	15.3%	16	11.1%	66	19.2%	39	11.3%	b	
過去1ヶ月間の特定相手とのコンドーム非常用	23	21.7%	19	17.9%	18	24.7%	18	24.7%	3	14.3%	3	14.3%	35	24.3%	37	25.7%	79	23.0%	77	22.4%		
過去1ヶ月間のその場限りの相手とのコンドーム非常用	18	17.0%	19	17.9%	12	16.4%	14	19.2%	2	9.5%	1	4.8%	26	18.1%	18	12.5%	58	16.9%	52	15.1%		
過去3ヶ月間のコンドーム購入経験あり	21	19.8%	18	17.0%	11	15.1%	10	13.7%	6	28.6%	4	19.0%	28	19.4%	25	17.4%	66	19.2%	57	16.6%		
過去3ヶ月間のコンドーム常に所持	51	48.1%	57	53.8%	24	32.9%	24	32.9%	7	33.3%	6	28.6%	41	28.5%	47	32.6%	123	35.8%	134	39.0%		

* a) McNemar検定によるP < 0.01, b) McNemar検定によるP < 0.05, c) McNemar検定によるP < 0.1

** 認知あり、認知なしは、コミュニティセンター訪問経験、コミュニティペーパー既読経験、配布コンドームの受け取り経験の有無を意味する。